

総務委員会 事業計画

社会の負託に応え得るたくましい組織の創造

総務委員会 委員長 大城 立裕

36年間連綿と受け継がれてきた先輩諸兄の熱い思い、培われてきた運動を背景に、我われ宜野湾JCは公益社団法人「元年」を迎えこれまで以上に公に開かれた組織であることをメンバー全員が自覚しなければなりません。同様に社会の負託に応えていくのはもちろんのこと、総務として各委員会の下支えを使命に密に連携をとりメンバー全員が参画し共に成長していけるLOMであるよう、たくましい組織の創造、運営が必要であります。

まずは、理事会において円滑な進行を行っていくために、7.5.3の事前配信を基礎とした運営を行い、緊張感がありスムーズな会議設営を徹底します。そして、総会においては本年の議案をつつがなく議決頂くために、確実な案内を早期に行い参加率向上を図るのはもちろんのこと、全メンバーが理解し情報を共有できる資料作成、及び会場設営、運営を行います。さらに、宜野湾JCの方針・運動を活動エリアの方々に広く理解して頂くために、ホームページやSNSの運用・管理を行い効果的な情報発信をします。また、我われの運動・各事業をOBに、よりご賛同頂き効率的な活動を可能にしていくために、これまでに培われてきたネットワークを更に強固なものにできるよう、事務局との連携を基に日々の活動をメール、FAXにて事業案内や事業報告を行います。そして、例会・各事業におけるメンバーの出席率向上を目指すために、参加への強い思いを伝播できるように7.5.3の事前配信を案内に導入、事務局と共に実施し、「全てのメンバーが事業に参画し、全てのメンバーが成長する運動」を全メンバーが共有し心掛けられるようにします。

我われJAYCEEが真の青年経済人として自覚を持ち、共に想い、共に考え、共に行動して信頼関係を築き上げ、英知と勇気と情熱を持って運動、事業を展開し、全メンバーの自己の成長に繋げていくことで「社会の負託に応え得るたくましい組織」を創造します。

[事業計画]

1. 7.5.3の事前配信を基礎とした理事会運営
2. 総会の設営及び運営
3. ホームページやSNSを活用した広報活動、情報発信
4. OBへ各事業、活動内容をメール・FAXにて事業案内、事業報告
5. 例会・全事業の効果的な事前案内、及び動員等による各委員会の下支え